

# 広報 いまり

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和53年8月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行 No.294

今年度から始まった市長旗争奪家庭婦人ナイターバレーボール大会の試合風景です。

7月4日から8月8日までの長期間にわたって、国見台の体育センターで行われています。

'53

8月



# 住みよい環境づくりを目指して

## 下水道整備始動

豊かな自然環境に囲まれた快適な生活 それは私たちの願いです。

生活を営むうえで、水はいろいろな形で使われています。

台所、風呂、洗濯、水洗トイレなどに欠くことができませんし、工場などでも大量の水が使われています。

こうして役立つ水も、そのまま汚水として川や海にすてられると、水質を汚濁して魚が住めなくなったり、悪臭を発生させたりします。

そうした汚水を集めて処理しきれいな水にして自然界にもどす役目ははたすのが下水道です

伊万里市では、これまで公共下水道整備並びに建設のための基礎調査、基本計画策定や事業計画書の作成など、その事務を進めてきましたが、初めての下水道事業として昨年9月から取り組んでいた、立花台地の「下水道処理場」がこのほど総事業費3億3千万円をかけて完成し、7月1日から供用を開始しました。

下水、汚物の処理対象となる

同台地は40ヘクタールの広さをもつ市内随一の新興地域で、官公庁や住宅など430戸、約1,400人が居住し、将来は1,000戸、4,000人程度が見込まれるなど処理施設は生活環境づくりと公害発生防止を目的としています  
下水道処理は1日平均1,000トンの汚水処理能力を持っていますが、当面、老朽市営住宅のトイレなどが水洗式になっていなかったり、未排水設備の家庭もあるため、約300戸、1,000人が利用しています。

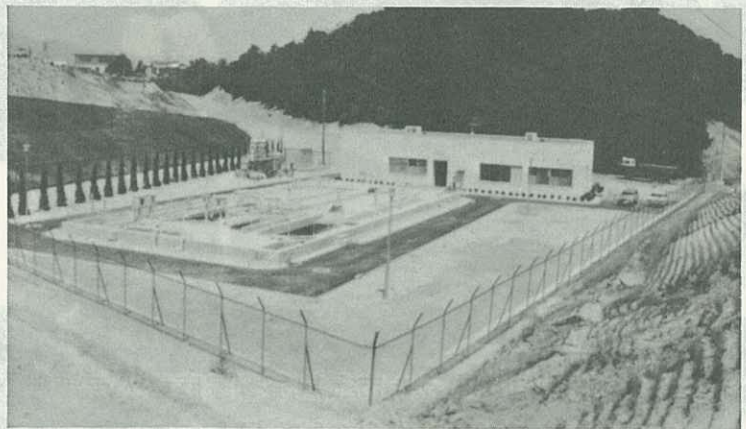
本年度の下水道事業は都市計画を決定し、第1期計画として計画区域128ヘクタール、計画

人口7,700人、計画汚水量1日最大5,159立方メートル、事業費66億円を8か年計画で実施するため、事業認可を受け、事業に着手する計画です。

そのため処理場用地埋立に必要な基礎調査及び護岸、樋門の基本設計や実施設計に必要な経費等に1,549万円を計上しています。

豊かな自然をとりもどし、快適な生活環境を築くために下水道の建設を急がねばなりません  
下水道の整備促進はみんなの願いです。

みんなで住みよい環境づくりをいたしましょう。



▲立花台地下水処理場

が、それだけでは世の中は進歩におくれてしまう。行政はともすれば行政の側からだけの見方に陥る。そこで発想の転換をして住民の側からの見方をしてみる。そこに解決の糸口があり、また大きく開らけてくる道が出てくる。

さらに行政はしばしば自分の縄張りにとらわれる。一方住民生活は教育生活、福祉生活と分れては存在しないから、視野を変え、視野を広めることが必要で、それで行えば本当の解決はできない。

従来、伊万里は日本の西すいにあるとされてきたが発想を転換して日本の中心にあるとすることはできないだろうか。

東南アジアとの交流を考えるとその中心的存在になる。今回の西九州北部地域というモデル的定住圏の構想は、一つはこれまでの日本の西の果てという考え方の発想の転換をめざしたものである。

これからどう発想が転換されるか見守って貰うと同時に、それを育ててゆくように市民の皆さんの御協力をお願いしたい。



# 市民納涼花火大会

8月10日 夜8時10分～9時

恒例の「市民納涼花火大会」(市観光協会主催)が、8月10日、伊万里神社前の公園橋付近で開かれます。

時間は、夜8時10分から9時00分ごろまでです。しかけ花火や打上げ花火などが予定されています。

また、当日は6時30分より「軽音楽の夕べ」も開催予定です。

ご家族おそろいでお出かけください。



## 広報こよみ

- ・毎週金曜日 社会保健相談
- 2日 内職相談 (市民相談室)
- 8日・22日 交通事故相談 (市民相談室)
- 9日 内職相談 (市民相談室)
- 17日 法律相談 (市民相談室)
- 午前10時～午後3時
- 21日 行政相談 (第3会議室)
- 午前10時～午後3時

## 市の人口

(7月1日現在)

総人口	6,0822人
男	28,805人
女	32,017人
前月比	+ 38人
世帯数	16,192世帯

## 行政相談 無料

国、県、市町村の仕事に疑問点や苦情等のある方はお気軽に相談ください。

△日時 8月21日(月) 午前10時～午後3時

△場所 市役所(第3会議室)

△担当者・行政相談委員

岩本判三氏

井手敏男氏

・佐賀行政監察局職員

## ご利用下さい

### 生活資金を融資します

市では、勤労者に対し生活資金などを融資するため佐賀県労働金庫伊万里支店を窓口として貸し付けをおこないます。

融資条件は年収250万円以下の方で、1人50万円が限度です(手続きその他の問い合わせは労金伊万里支店 ☎6111へ)

国見台陸上競技場はつかえません。

7、24～9、30

国見台陸上競技場は、5年ごとにおこなわれる公認更新に伴う改修工事のため、7月24日から9月30日まで使用できません

## アッ!!あぶない

### 踏切事故が増えています

暑さとともに各地で車による踏切事故が多発しています。踏切事故は運転車自身の死傷を招くだけでなく、他の乗客等多数の死傷者を出す惨事を引きおこします。

車で踏切を通過するときは次の原則を確実に守りましょう。

- ・一旦停止と安全の確認
- ・警報器が鳴っている時の無暴な通過の厳禁
- ・復線区間では反対側からの列車に注意
- もし、踏切上で車がエンストまたは落輪したときは、先づ列車を止める手配をしてください。

旅館の朝食などにするの狭い上の方を切るうとするが、発想を転換して横の長い方を切ると、切り易くもあるし、切ったあと、ノリが出し易い。

人間はいつの間にか習慣にとらわれているので、時には思い切った発想の転換が必要である。

特に情性に陥り易い行政ではこの事が大切で、私は今回の人事異動後の挨拶で職員に発想の転換を要請した。

そういえば人事異動そのものが一つの発想の転換で今回は事業部を中心と思いついた人事異動をやったので、新しいアイデアが出てくることを期待している。

勿論、行政には一定の限界がある。しかし法令は常に後を追うので、余り固執してはいると先取りはできない。また法令は世の安定のためになくてはならない。





# 市職員187人が移動

## 中規模保養基地の推進などで

竹内市長は、7月15日付で職員187人の人事異動を行いました。

今回は、これまで各課にまたがっていた広報、公聴機能の一元化を図るための秘書課新設や伊万里湾開発による西九州北部地区の「中核都市」形成を目指すため、課題の中規模保養基地など大型プロジェクト推進の「開発推進課」を設けるなど、一部機構を改めました。

このほか、市民生活に直結し

た公害対策室、下水道室の設置や建設事業の管理監督強化をはかるため、専任の「検査監」制度を新設するなど組織の再編を行いました。

また、地域社会づくりを活発に行うため公民館活動組織の強化や市民文化の向上を目指し、文化係を設けるなど人事の刷新を図りました。

定期移動により職員の心気一転を図り、住民サービスに発想の転換をうながしました。

### 〔部長級〕

▷産業部長＝鹿保 ▷建設部付＝高庄清實 ▷教育次長＝益田喜一 ▷議会事務局長＝中島善明 ▷免市民部市民課長事務取扱＝松園家晴

### 〔課長級〕

**総務部** ▷秘書課長兼秘書係長事務取扱＝山口正 ▷開発推進課長＝吉武久雄 ▷開発推進課主幹＝米沢兼助 ▷総務課長＝松尾昭良 ▷市民会館長兼管理係長事務取扱＝小柳政美 ▷広域圏組合派遣＝島田清次

**市民部** ▷市民課長＝條島勝伊万里保育園長兼大坪・みなみ・牧島保育園長＝林芳之

**産業部** ▷農林水産課長兼水田利用再編対策室長事務取扱＝山口布士次 ▷土地改良課長＝市丸光彦 ▷商工観光課長＝

田中俊輔

**建設部** ▷部付検査監＝山田登 ▷建設課長＝緒方俊 ▷失業対策事業所長＝大久保清 ▷都市開発課長＝田中正義

**水道部** ▷次長兼工務課長＝吉牟田正己

**選挙管理委員会** ▷事務局長＝川原郁朗

**農業委員会** ▷事務局長＝山口晃

**教育委員会** ▷総務課長＝福田幸吉 ▷体育保健課長＝丸田辰雄 ▷東山代公民館長＝吉住通泰 ▷山代公民館長＝前島重秋

### 〔課長補佐級〕

**総務部** ▷調整室長＝淵上辰己 ▷秘書課市民相談室長＝古賀儀七 ▷財政課長補佐兼財政係長＝江本広司

**市民部** ▷調整室長＝多久島

竜美 ▷税務課長補佐兼管理係長＝川原岩雄 ▷環境衛生課公害対策室長＝原口 拓

**産業部** ▷農林水産課長補佐兼農政係長兼水産係長＝山口チ代高 ▷商工観光課長補佐兼商業振興係長＝池田浩一郎 ▷農林水産課水田利用再編対策室次長兼水田利用推進係長＝大川内稔 ▷土地改良課長補佐兼改良係長＝田中 真

**建設部** ▷建設課長補佐兼舗装係長＝三上重人 ▷都市開発課長補佐兼事業係長＝吉永 豊 ▷都市開発課長補佐兼用地係長＝立石哲郎 ▷都市開発課下水道室長＝松尾具弥 ▷国見台公園管理事務所長＝松尾義明

**農業委員会** ▷事務局次長兼農地係長＝小笠原幸一

**公平委員会** ▷事務局長（併任）＝原口 拓

**教育委員会** ▷総務課長補佐兼施設係長＝大川内 旭 ▷黒川公民館長＝灰崎重夫 ▷松浦公民館長＝堀田広美

### 〔係長級〕

**総務部** ▷秘書課広報係長＝井手 薫 ▷企画課事務管理係長＝峯 勝善 ▷企画課企画統計係長＝椎葉隆司 ▷総務課文書資料係長＝久保田正敏 ▷財政課管材係長＝高取厚美

**市民部** ▷同和対策課同和指導係長＝前田茂寿 ▷市民課記録管理係長＝末永鉄治 ▷市民課国保係長＝池田光宏 ▷市民課年金係長＝梶山幸雄 ▷税務課収納係長＝岡本軍二 ▷環境衛生課保健予防係長＝宝蔵寺伸義 ▷福祉事務所福祉係長＝斉藤 勇 ▷福祉事務所保護係長＝大城 隆 ▷福祉事務所婦人



児童係長=河原 斉

**産業部**▷農林水産課営農指導係長兼水田利用再編対策室転作指導係長=鳥羽力夫▷農林水産課林務係長=川原 哲▷土地改良課鉦害係長=岩永鉄男▷商工観光課工業振興係長=橋口忠海▷商工観光課観光係長=多久島隆

**建設部**▷建設課改良係長=前田龍弥▷失業対策事業所次長=山下義光▷都市開発課開発係長=谷口和夫

**会計課**▷審査出納係長=中尾政則

**水道部**▷簡易水道係長=丸田分作

**選挙管理委員会**▷選挙係長=高野道雄

**教育委員会**▷総務課総務係長=高田保彦▷学校教育課学校教育係長=中野和隆▷社会教育課社会教育係長=藤森安麿▷社会教育課文化係長=山口高雄▷体育保健課体育保健係長=高志充園▷中部・東部学校給食センター所長=前田鉄雄▷西部・北部学校給食センター所長=田中義徳

〔係長待遇〕

**総務部**▷秘書課=西 利治 森 吉喜▷開発推進課=前田 広次▷財政課=原口正毅

**市民部**▷市民課=松本金夫 副島英彦 町田ハナヨ▷税務課=江口秋義 山口由紀子 永尾澄枝 山下信良 小山恒彦 山浦布治雄 武藤広次▷環境衛生課=池田 清▷福祉事務所=米川良雄 中島恵美子

**産業部**▷調整室=光岡孝恵▷土地改良課=前田勇一 堀良夫

**建設部**▷都市開発課=池田 光也

**議会事務局**▷事務局=高木 久彦

**教育委員会**▷社会教育課=樋渡伊助 古川軍二▷中央公民館=幸島重光▷波多津公民館=井手睦美▷南波多公民館=加茂英秋▷二里公民館=福田克己

〔一般職員〕

**総務部**▷調整室=光田和夫 淵上 博▷秘書課=川元和弘▷企画課=永峰保馬▷総務課=柳本満晴 田中直記 田中久美子▷財政課=吉原輝江 高木基任 武藤勝治 大崎正之

**市民部**▷調整室=横田和子▷市民課=紫原誠太郎 松尾昌代 小島茂美 内山文枝 山口源太 金子昭夫 原厚一郎 川内一久▷税務課=中島久代 釘町克孝 力武幸生 諸江佐源▷環境衛生課=幸島房子 前田美智子 桑原韮吉 田中勝見▷福祉事務所=永松光子 志賀浩 前山達夫 角芳徳 松永恵子 本山百子 石井勝幸

**産業部**▷農林水産課=川原

正信▷土地改良課=南 和夫 中尾俊幸 原 和敏 井本清一 山口俊昭▷商工観光課=米田 秀次 中島昇二

**建設部**▷調整室=八坂 徹 内田 直▷建設課=力武一己 吉田秀雄 浦川登美男 前田君人▷失業対策事業所=白水忠博 副島康徳

**市民病院**=野口愛子 前田 美和子

**会計課**=山平邦博 島石早苗

**水道部**▷管理課=伊藤孝信 城 瑞枝▷工務課=吉田満一

**監査事務局**=山口順子

**教育委員会**▷総務課=中村 秀夫▷黒川公民館=古竹弘子▷波多津公民館=瀬戸口善孝▷南波多公民館=池田一義▷大川公民館=波多 孝▷松浦公民館=松尾久男▷二里公民館=前田 浩▷東山代公民館 岸川正樹▷山代公民館=田中 健志 山本茂子▷歴史民俗資料館=古瀬真弓▷図書館=松島サチ子▷波多津小学校=山崎文明▷東山代小学校=多久島辰己▷広域圏組合派遣=水田改良

# 平和の祈りを

## 8月9日は長崎原爆投下の日

8月9日は、長崎市に原子爆弾が投下された日です。

私たちは、被災で亡くなられた方々のごめい福を祈るとともに、33年を経過した今なお原爆病のため闘病生活をしておられる方々の一日も早い回復と、いつまでもこの平和が続くことを願うものです。

8月9日午前11時2分に一

斉にサイレンを鳴らします。

市民の皆さんもこの時刻には仕事の手を休め、一分間の黙とうを捧げましょう。

また、8月15日は終戦記念日です。戦争で亡くなられた多くの方々の霊を悼み平和の誓いを新たにすため正午を期して1分間の黙とうを捧げましょう。

いま伊万里で



●年金コーナー

住所が変わったりしたらすぐに届出を

一年金受給者の住所・支払機関  
が変わったらすぐ手続きを—

年金を受けている人が、住所  
や年金を受取る銀行、郵便局を  
変更したときは、すぐに「住所  
支払機関変更届」を提出してく  
ださい。

もし、この届が遅れますと、  
銀行預金口座への年金振込通知  
や、郵便局への支払通知が、全  
部、旧住所あてに送られてしま  
います。

また、以前の銀行預金口座へ  
年金が振り込まれるか、口座が

すでになくなっているために、  
年金の振込みができなかったり  
して、ご本人はたいへん困るこ  
とになります。

住所・支払機関変更届の提出  
についてくわしいことは、市役  
所市民課年金係（☎③ 2111 内  
線 216）へお尋ねください。

子どもの感電事故に注意!



青少年育成強調月間

青少年育成の町を住民活動で

学校も夏休みになり青少年に  
とって最も活動的な時期となり  
ましたが、同時にこの季節は周  
囲が開放的になり青少年の心も  
ゆるみがちで集団非行や事故が  
起こりやすくなります。



6月

貿易額は28億 5,700 万円  
で前月比11億 4,800 万円減  
輸 出

18億 6,400 万円でパナマ  
向け船舶1隻、船舶用プロ  
ペラ1、韓国向け船舶1隻  
輸 入

9億 9,300 万円で原木9  
億 8,200 万円、その他1,100  
万円

船舶の入港

日本船3隻、外国船15隻  
(パナマ10、リベリア2)  
の計18隻で前月比2隻の減  
(唐津税関支署伊万里出張所)

青少年が規則正しい生活設計  
を立て、スポーツ活動や積極的  
な団体活動を実践して青少年に  
ふさわしい夏の生活を送るよう  
家庭、地域、職域総ぐるみでこ  
の運動を展開させましょう。

また、夏休み期間中「高校生  
の夜間外出を自粛させる運動」  
も展開されます。

8月の市民会館行事

8日(火) 9時~17時

・教育講演会(市教育委員会)

17日(木) 8時~13時

・狩猟者講習会(具環境整備課)

20日(日) 8時30分~17時

・第2回伊万里市民踊大会

(伊万里市民踊連盟)

21日(月) 10時30分~15時

・健康診断(佐賀県産業医学協  
会)

23日(水) 9時~16時

・特殊教育研究会(伊西地区特  
殊教育研究会)

24日(木) 11時~16時

・第28回佐賀県果樹同志会大会  
(伊万里地区果樹同志会  
連絡協議会)

29日(火) 9時~12時

・同和研究会(伊万里市、西  
松浦郡同和教育研究会)

集合税2期分の納期は8月31日です

集合税(市県民税・固定資産税・国民健康保険税)は、次の市公  
金収納取扱店の窓口に納めましょう。

- ▶ 佐賀銀行本店・各支店・出張所
- ▶ 伊万里信用金庫本店・各支店
- ▶ 親和銀行伊万里支店
- ▶ 市農協本所・各支所・出張所
- ▶ 西日本相互銀行伊万里支店
- ▶ 南波多農業協同組合
- ▶ 九州相互銀行伊万里支店
- ▶ 大川農業協同組合
- ▶ 佐賀相互銀行伊万里支店
- ▶ 佐賀県労働金庫伊万里支店
- ▶ 長崎相互銀行伊万里支店
- ▶ 佐賀西信用組合伊万里支店

※市は、お忙しい方や留守がちな方のために「銀行口座振替制度」  
も採用しています。ご希望の方は、口座番号・銀行で使用している  
印かんご持参のうえ、市税務課管理係へお申し出ください。





▲交通安全フェスティバルに1,500人が参加 ちびっ子や家族連れが会場に詰めかけ、親子ペアの買物ゲームや物知りクイズなどたくさんの行事に参加、楽しい一日をすごしました。(国見台体育センター7.9)



▲これで安心して泳げます “ぜひとも泳げるようになりたい”と自称カナヅチの婦人30人が5日間の特訓に励みました。これで泳ぎは万全です。(国見台プール 7.9)



▲県立養護学校来春開校めざし急ピッチ 旧県畜産試験場跡地(大川内町平尾)に養護学校の建設工事が急ピッチで進められており、順調にいけば来年4月に開校します(7.24)



▲大川町音頭の発表会 “町民の心を一つにする音頭をつくろう”との要望から大川町音頭ができ、婦人会・老人クラブなど200人が集まって発表会(7.11)



▲9月4日まで高麗窠跡出土品展 市歴史民族資料館で出土品の完品、陶片合わせて240点を展示しています。無料です(7.24)



▲ママさんのナイターバレーボール大会 今年からママさんのナイターバレーボール大会が始まりました。出場は24チーム 試合は8月8日までの予定です。(国見台体育センター7.4)



## 社会同和教育研修講座に参加して

～その2～

市教育委員会は、昨年度社会同和教育について地域の指導者になっていただくため、研修講座を6回開き、各地区から延べ200人のかたが熱心に受講されました。

これは受講者のかたから寄せられた感想文です。

### 差別のない社会づくり

波多津町 樋口ツユ子

私は恥ずかしいことながら「同和」ということは知っていましたが、私の町には同和地区もないし、自分には身近かな問題ではないと思って、さほど関心はありませんでした。

ところが、昨年度社会同和教育の研修講座に参加させていただき、部落差別の歴史や差別の実態を学び、寝た子が起こされて目が覚めたような気持ちになり毎日の講座を意義深く腹にしみこむような思いで受講いたしました。そして、「これでいいのか。もしも自分が同和地区に生をうけていたら、どのようなことになっていたであろうか」「今までなぜ国は部落を解放するための政策をとらなかったのか」と回を重ねる毎に「同和地区の人に申し訳ない、一日も早く私達と同じ社会人として幸せになっていただきたい」という気持ちでいっぱいでした。

考えてみますと、なにひとつ

自分の責任でない罪のない人がただ被差別部落で生まれたばかりに、人外の人としてきびしい差別をうけてきたということに言いようのない憤りを感じます。

私はこの研修講座に参加して同和地区に限らず、社会にはいろいろな差別があり、私達人間としての権利や自由が侵されていることに気付くようになりました。

私はまず、身近かな私の家庭から差別をなくし近隣社会へと少しずつ輪を広げ、現在自分の置かれている立場を自覚し、差別のない真の民主主義の社会、明るい町づくりへと微力ながら一歩ずつ前進して行きたいと考えています。

### 自分の心から 差別をなくそう

瀬戸町 中島美江子

小学校6年生の社会科教科書に「すべての人間は生まれた時から人間らしく生きる権利を持っています。これは人間のいちばん大切な権利で基本的人権とよばれています。日本国憲法は基本的人権を誰も侵すことのできない永久の権利と定めています」と書いてありますが、このあいだ同和教育の研修生として勉強させていただき、この人権の重要性が少しわかった気がいたします。

私も集会など機会ある毎に部

落問題を話しかけますと「今さら『同和』とか『部落』とかいうと知らないものまで知ようになるのでそっとしていたほうがよい」これが必ず皆さんの口から出る言葉です。でも「同和問題はこうですよ」と今まで学習したことを説明しますと少しはうなずく方も見られますが、まだまだの感じですが。

同和地区の人の就職を妨げる「地名総鑑」が売り出されて各方面に利用されている事実、また、自動販売の切符売場で駅名が読めなくて郷里に帰れなかった人がいるという事実、このことを私たちはどう考えたらいいのでしょうか。このような同和問題は行政や教育の力で一日も早く解決していただきたいと思えます。

結婚問題も、同じ日本人だから相手の人格がよかったら問題はないと思いますが、世の中にはまだまだ偏見が根強いようです。

私たちの社会では、その人の職業によって人間の値うちを決めるという職業差別もあります私の家では長男の友人が土建業をはじめ「片腕になってくれ」と頼まれたので、長男は会社をやめてその仕事をしています。近所の人には「ブラジル研修にまで行って、なし土方などするとね」とよく口にされますが、いまだに土方作業はいやしい人のするものという気持ちが社会に根強く残っていることは確かです。職業によって人を差別する心は、部落差別と同じような偏見だと思えます。



ごみ収集・し尿汲み取り

盆休業のお知らせ

お盆の「ゴミ収集」と「し尿汲み取り」を次のとおり休業いたします。ご協力をお願いします。

〔ごみ収集の休業期間と区域〕

▲期日 8月14日(月) 15日(火)

◎水田優収集区域

上黒尾町・相生町・船屋町・上松島町・下松島町・脇田町・弁天町・栄町・陣内・柳井町・白野・祇園町・東円蔵寺・西円蔵寺・立花台1、2、3、4丁目・新天町・富士町・渚・本町1、2、3丁目・東新町・上仲町・仲町・幸善町・今町・立町元町・朝日町・浜町

★ごみは決められた日に決められた場所へ★

ゴミ収集日の1～2日前から道ばたに出してある家庭があります。犬やネコが食い荒さないよう必ず収集日に出しましょう

無料人権相談所を開設

伊万里人権擁護委員協議会は次のとおり「無料特設人権相談所」を開きます。

人権・相続・家庭・借地借家不動産・その他の問題についてお悩みの方は気軽に相談ください。

▲日 時 8月25日(金)

午前10時～午後3時

▲場 所 東山代公民館

▲相談担当

- ・人権擁護委員 多久島勝次氏
・法務局伊万里支局職員

◎河原勘次収集区域

本町4丁目・搦町・上土井町下土井町・蓮池町・中井樋・東八谷搦・西八谷搦・川東・大里鳴石・川南・向山・浦の崎・楠久・久原1、2、3区・楠久津国見・大久保・東大久保・浦川内・里・福和・福住

〔し尿汲み取りの休業期間〕

▲期間 8月14日(月) 15日(火) 16日(水)

〔不燃物捨場の休業期間〕

▲期間 8月14日(月) 15日(火)

緑化教室

8月21日 市役所で

▲参加 市民の方ならだれでも参加できます。(受講無料)

▲日時と場所

・8月21日(月) 10時～12時
・市役所4階大会議室

▲プログラム

「環境に合った樹木の選び方」

1歳6ヵ月児健康診査

▲対象者 昭和52年1月生まれの幼児(市内全域)

▲日時と場所

8月17日(木) 13時30分から14時30分まで受付

・会場 市役所4階大会議室

▷身体の発育と栄養状況 ▷身体の疾病と異常の有無 ▷歯の疾病と異常の有無など

粉ミルクの無償支給

次に該当する妊産婦と乳児に粉ミルクを1か月900グラムずつ無料で支給しています。

▲受給対象者 所得税がかからない世帯の妊産婦および乳児

▲支給期間

○乳 児 出産後満4か月から向う9か月間

○妊 婦 妊婦5か月から向う6か月間

○産 婦 出産した翌月から向う3か月間

▲支 給 申請した翌月から

▲申請方法 母子健康手帳と印かん持参のうえ午前中に市役所環境衛生課へ申し込んでください。(☎2111内線284)

環境汚染を防止しよう

「石けんや合成洗剤」の使用にあたっては、品質表示をよく読み、標準使用量を守り環境汚染防止にご協力ください。

成人病・妊婦健康相談

午前中は成人病相談、午後は妊婦健康相談です。

▲日時と場所

8月8日(火) 東山代公民館

波多津公民館

22日(火) 山代公民館

松浦公民館

▲成人病相談 血圧測定、検尿 高血圧の予防など。

・時 間 10時～11時30分

▲妊婦健康相談 妊婦、分娩、産褥期の保健衛生など。

・時 間 13時～14時30分

・母子手帳をご持参ください。



# 川や海を美しく

## 精霊流しは指定の場所で

お盆行事の一つとして精霊流しが行なわれますが、流されたものがごみとなりきれいな川や海を汚す原因ともなっております。市は、お盆で流される精霊船などをできるだけ回収するため次のような方法をとります。ご協力ください。

### ★精霊流しの場所

- 水面に浮くものは岩栗橋から松島橋の間で流してください。
- すぐに沈むものは、ごめんど

## 個人事業税は納期内に

県内に事務所、事業所等を有し事業を行う人で、一定の所得以上の方には個人事業税が課されます。昭和53年度の納税通知書は8月中旬に送付予定ですが納期限は1期分が8月末日、2期分が11月末日となっています(問い合わせは武雄県税事務所 ☎09542 ③3103へ)

## 町別飲酒運転検挙者数

(昭53.6.30現在 伊万里警察署調)

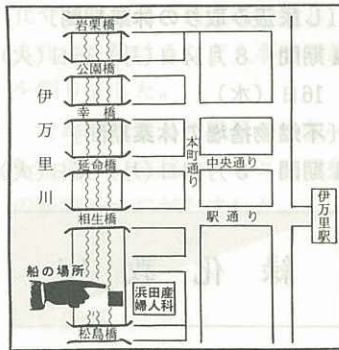
町名	1~5月	6月	計
伊万里	33	12	45
黒川	6	0	6
波多津	2	3	5
南波多	5	0	5
大川	5	1	6
松浦	2	1	3
二里	6	0	6
東山代	3	6	9
山代	3	2	5
(市外)	45	3	48
計	110	28	138

うでも相生橋下流まで持ってきてください。船を用意し海まで運びます。

### ★精霊流しの日時

- 8月15日(火)夜8時~11時
- みんなの力で、きれいな川や海に保ちましょう。

(お問い合わせは伊万里市環境衛生課 ☎③2111内285)



## ダイヤル じょうずな電話のかけ方



お話し中は3分待ってかけましょう

### ●電話にイライラセッカチは禁物

相手が話し中の時に、連続してかけ直してみても何度も話し中という経験はありませんか。そんな時はいったん切って3分程待ってかけ直せばたいいつながらるものです。呼出し音も4~5回でセッカチに切らず10回程度は聞く余裕がほしいものです。相手も電話機のそばまできているかもしれません。

## 郵便局だより

### 「私のアイデア貯金箱」コンクール

●暑中お見舞用スタンプを用意しました。図柄は、熱帯魚と伊万里湾に生息するカブトガニです。

伊万里郵便局窓口に備えてありますからご利用ください。

### ●郵便クイズ

現在発行されている郵便切手の最高額はいくらでしょうか。次の中から選んでください。

- 500円 1,000円 1,500円

### ※応募方法

官製はがきに答えと住所、氏名を記入のうえ、伊万里市上土井町、伊万里郵便局郵便課あてお送りください。正解者多数の

場合は、抽せんで10名様に粗品を差上げます。

●郵政省では、文部省、日本放送協会などの後援で、第4回「私のアイデア貯金箱」コンクールを実施しています。

- ▲応募資格 小学生、中学生
- ▲応募作品 応募は1人1点で材料は自由、大きさは1辺の長さが25cm以内。
- ▲応募先 応募者は、原則として所属学校を通じて最寄りの郵便局に出品する。
- ▲出品締切り 9月14日(木)
- ※くわしくは、最寄りの郵便局にお尋ねください。



# 皇宮護衛官募集 (高卒程度)

受付期間 8月25日～9月7日

人事院・皇宮警察本部は、皇居、御所、御用邸などの警備や皇族の護衛に従事する「皇宮護衛官」を募集します。

▲受付期間 8月25日～9月7日

日まで

▲採用予定人員 約30人

▲受験資格 昭30年4月2日～昭36年4月1日生まれの男子

▲第1次試験 10月22日(日)

▲第2次試験 11月27日(月)28日(火)のうち、第1次試験合格通知書で指定します。

▲第1次・第2次試験地

・福岡市

▲申込用紙請求・問い合わせ先

・〒812 福岡市博多区博多駅東2-11-1 人事院九州事務局 (☎092-431-7733)

- 次の方からご寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。(敬称略)
- 社会福祉事業費へ**
- ◆ 香典返しを寄付
    - 松本スエノ(山代町浦の崎 亡夫市蔵)
    - 森山陽子(松島町四二二 亡夫茂)
    - 野崎正勝(大川町片竹 亡母サヨ)
    - 田中勝次(二里町大里 亡母シカ)
    - 田中喜久雄(瀬戸町漁港 亡母長井アイ)
    - 立石秀夫(東山代町脇野 亡父弥兵衛)
    - 井本義則(波多津町木場 亡母サダ)
    - 江口 新(大川内町市村 亡妻恵美子)
    - 古河ミツヨ(大川内町小石原 亡夫広)
    - 西田春幸(東山代町大久保 亡長男健一郎)
    - 山口チエノ(大坪町六仙寺 亡夫芳雄)
    - 小宮賢次(瀬戸町本瀬戸 亡母房江)
    - 松本シナ(波多津町辻 亡長男善和)

- 。辻 勇(木須町木須東 亡母夕子)
- 。村上カツ(東山代町里 亡母イエ)
- 。田中タミ子(東山代町長浜 亡夫平吉)
- 。松永昭生(松浦町桃川 亡父碧)
- 。古竹フジヨ(黒川町立目 亡夫久造)
- ◆ 篤志寄付
  - 。式万円 瀬戸忠志(東新町 長女万里子のお見舞返しを)
  - 。四千元 溝上義隆(松浦町桃川)
  - 。四千元 牧野敏昭(東京都 伊万里警察署経由)
  - 。壹万円 山口アキヨ(東山代町福和・家庭奉仕員退職記念として)



ありがとうございました

- 樋 亡妻和子)
- 。中尾良人(山代町久原一 区 亡祖父貞八 山代東小指定)
- ◆ 篤志寄付
  - 。参万円 光武久子(松島町三八〇一四 伊万里小学校教育施設整備基金として)
  - 。五万円 森山陽子(松島町四二二二 同施設整備基金として)

- 下土井町 チャリティー釣大会の益金を)
- 大坪地区公民館建設資金へ
- ◆ 香典返しを寄付
  - 。山口チエノ(大坪町六仙寺 亡夫芳雄)
  - 南波多公民館へ
  - ◆ 香典返しを寄付
    - 。波多キク(南波多町府招下 亡夫庄六)
    - 二里町明るい町づくり推進資金へ
    - ◆ 香典返しを寄付
      - 。福田英子(西有田町大木 亡夫道也)
      - 山代町コミュニティセンターへ
      - ◆ 香典返しを寄付
        - 。中尾良人(山代町久原二 区 亡祖父貞八)
        - 。山浦静馬(山代町峰 亡母イエ)

訂正

七月一日号寄付の欄で 山口鉄男(山代町久原一 区 亡母シカ)は、山口秋男(山代町久原一 区 亡母チカ)の誤りでした。お詫びして訂正いたします。(昭53・7・15現在)



## こ ども の ペ ー ジ

きょうど  
私たちの郷土

## ～東山代町～

## ▼熱心に話を聞くリーダーたち

—子どもクラブ  
リーダー郷土教室—

明日の郷土の担い手である東山代町子どもクラブのリーダーによる郷土教室が、東山代町青少年育成会などの主催により7月25日から27日までの2泊3日、今年2月に新築された東山代公民館で開かれました。

町内各部落の子どもクラブリーダー50人(中学2年生)が、明るく住みよい豊かな郷土づくりのため、集団生活を通して仲間づくりと郷土の文化財(史跡)や歴史を学びました。

竹内市長から「伊万里市の将来」についての話しや、地元の歴史家、力武覚次さんから「郷土の歴史」の話しを聞いたり、佐賀県の無形文化財になっている脇野部落の「大念仏」を披露してもらい手ほどきを受けたりしました。

2日目は「郷土の歴史」で話しを聞いた夏崎古墳や白蛇山、青幡神社など、たくさんの史跡めぐりをしました。

夜の楽しいキャンプファイヤーでは、お父さんやお母さんたちと手をとって、真っ赤に燃える炎を囲み、歌やゲームに楽しいひとときを過ごしました。

最後の3日目は、ソフトボー



ルの交歓試合や、これからの子どもクラブの活動について真剣な話し合いがされました。

この3日間の郷土教室の運営は、「自分が何をしなければならぬか」「自分で判断して行動し進んで人のために努力すること」を生活目標に、参加者の子どもクラブリーダー全員が協力しあい、自主的に行動するなど、大変すばらしい内容の郷土教室でした。



▲脇野の大念仏

## 大念仏と青幡神社

脇野の大念仏は雨ごいの踊りで、昭和34年3月20日に県重要無形文化財に指定され、県下ではじめて文化庁の指定事により記録保存の撮影がされました。

伊万里湾の西海岸沿いに東山代と山代の両町がありますが、この2つの町は、昔は肥前国山代郷といわれていました。

山代郷には松浦党発祥の地である山寺があり、松浦党祖が創建した山代郷の青幡神社が東山代町里にあります。

大念仏は、青幡神社の大明神に祈願奉納するもので、今から700年の昔、京都の壬生寺の踊り念仏の秘法が山代郷にもたらされ、郷内の15の部落に伝承されました。

この大念仏も昭和30年頃には6部落に減り、現在では東山代町脇野に残っているだけです。

ふるさとの文化を守るため、大人から子どもたちに引き継がれています。

## 史跡めぐり

夏崎古墳～錢亀～白幡神社  
～宝積寺～白蛇山～岩戸  
山貝塚～明星楼～青幡神社